

平和学習

1945年3月10日0時7分、木造家屋が密集する東京の下町地区一帯が、アメリカ軍により爆撃されました。この空襲で墨田区を中心に10万人以上の尊い命が奪われました。

墨田区内には、戦災の史跡や供養塔が数多く残っています。また、戦争を体験された方々が後世に戦争の記憶を残そうと勢力的に語り部の活動も行っています。

また、体験談や写真、遺品以外にも戦争を体験された方々が描いた絵画が郷土資料館で展示されています。今も記憶に残る景色や光景が絵画にされ、生々しい描写に心を打たれます。空襲時の写真は極めて少ないため、被災者の記憶をもとに描いた体験画は、空襲の実相を知る上で大変貴重な資料です。

広島、長崎と同様、大きな被害を受けた東京の惨状について学んでいただけます。

①語り部による講演

当時、墨田区で被災された方々の貴重なお話を聴き、平和の尊さについて考えます。

費用：50名まで21,600円／51名～100名まで32,400円／101名～150名まで43,200円

講演時間：約1時間（時間および内容については、ご相談させていただきます）

東京都慰霊堂の利用：希望日時、学校名、代表者名、住所、連絡先を墨田区観光協会へご連絡ください。

空いていれば無料で利用することができます。

区内公共施設の利用：東京都慰霊堂が利用できない場合は、区内の公共施設のホールなどをご手配します。

※会場費が別途かかります。

②演劇による平和学習

墨田区を活動拠点とする劇団「げんごろう」による朗読劇です。

- 学童集団疎開、東京大空襲などの体験記を舞台化したノンフィクション朗読劇です。
- 非戦闘員である子どもたちがどんな体験をしたのか、その真実を子どもの目線で伝えます。
- 理解を深めていただくために、空襲体験者が描いた空襲絵画や当時の写真を語りのバックに投影します。

①【東京大空襲】プラン

公演時間：30分 東京大空襲の体験談

東京・下町、特に墨田区は東京大空襲によって壊滅的な被害を受け、多数の子供たちが命を落としました。戦争の悲惨さと平和の大切さを伝えることに特化した公演です。

②【学童集団疎開】プラン

公演時間：30分 学童集団疎開の体験談と東京大空襲の体験談

日々悪化する戦況のなか、子どもたちは親と引き離され集団生活を送りました。悲惨な状況下でもたくましい、当時の子供たちの「生きるちから」が伝わります。

学習場所：「東京フォークロア・スタジオ」

体験料：一人1,500円

参加人数：20名以上40名以下

※41名以上の場合は、区内の公共施設にて実施可能。（料金など応相談）

オプション：戦争体験者のプロの現役俳優によるナレーションと質疑応答

観劇後、15分程の質疑応答が可能です。（料金+30,000円）

平和学習メニュー

①語り部による東京大空襲の体験談（講演）

②劇団による平和をテーマにした朗読劇

その他※その他の体験についてはお問い合わせください。

*すみだ郷土文化資料館

（専門員の話・空襲の絵の展示）

*江戸東京博物館

（ボランティアガイドによる説明）

*東京都慰霊堂の見学・参拝

*戦跡を巡る街歩き（グループ別研修）

